地域医療 あがの市かわら版

第２号

6月中に杭工事終了 7月からは基礎工事に

水原郷病院裏手側の、これまで病院駐車場として利用していた敷地に、新病院の建設が急ピッチで行われています。

5月13日から杭工事を開始しておりますが、建物を支える十分な強度を得る必要があることから、予め地盤調査した結果に基づき、設定した深さ約50ｍまで地盤を掘削し、そこにコンクリート杭を設置しております。

途中の深さ30ｍ付近には、比較的強固な地盤が存在していることから、作業に時間を要しておりますが、杭打ち機2台で一日4本設置している状況です。

今後、杭工事が終了する6月末から地下ピットに着手し概ね10月上旬には鉄骨建て方に着手する見込みで、年末には、新病院の骨組みが姿を現す予定です。

新病院の名称 7月に市民アンケート実施

「水原郷病院」の名称は、市民に親しまれた名称ではありますが、新しく建設するこの機会に、より一層市民の皆さまから親しまれる名称に変更したいと考えています。

このため、新病院の名称については事前に関係機関より募集したところ、69件の応募がありました。この中から、名称検討委員会を開催し、審査及び投票の結果上位5名称に絞り、市民の皆様からアンケートを取り決定することにしました。

◆実施期間・7月1日（火）～7月31日（木）

◆名称候補・①あがの市民病院　②あがの市立病院　③阿賀野市立病院　④阿賀野市民病院　⑤阿賀野医療センター病院　⑥その他

◆回答方法・①公共施設に設置してある専用のアンケート用紙で回答する方法　②ホームページから回答する方法

◆回答資格・どなたでも回答できます。

◆その他　・集計の結果、一番多く回答があった名称を参考に名称検討委員会で候補名が決まり、最終的には9月議会で決定されます。

瓢湖あやめまつり開催中　平成26年6月30日まで

発行：阿賀野市　民生部 地域医療推進課
平成26年6月23日
TEL　0250－61－2503（直通）
Fax　0250－62－0281
E-mail：chiikiiryo@city.agano.niigata.jp

阿賀野市で医師会と 保健・医療・福祉関係者 打ち合わせ会開催

阿賀野市では、毎年、医師会と「阿賀野市保健医療福祉関係等業務打ち合わせ会」を開催しており、本年は6月6日に、約50人が参加して行われました。

2月に亡くなられた「あがの内科クリニック」の鈴木康稔先生追悼の黙とうが行われた後、田中市長の挨拶で始まり、その後市役所関係各課から今年度の取り組みや重点項目などの報告がありました。

意見交換では、家田前支部長から、新型インフルエンザ行動計画に関連して、予防接種実施はスケジュール通りでは厳しいという御指摘をいただきました。

また、水原郷病院の尾﨑院長からは、今の病院の現状と今後の展望について、お話がありました。この4月からは、常勤医13人と厳しい中、医師の確保が大きな課題であることと、魅力ある病院体制という点では「地域包括ケア病棟」を新設し、これからの地域ニーズに応えていきたいというもので、そのため、7月から新発田地域の病院群輪番制に参加し、休日の重症救急患者の受け入れを行う予定とのことでした。

会議後は、懇親会が行われ、4月から水原郷病院の副院長になられた榎本先生から御挨拶があり、最後は、全員で地域医療の発展を願った一本締めで終了しました。